

# フォレスターうじ 会報

自由広場と林道の間、散策に支障のある桜を伐採した。

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>



## 十一月定例活動

自由広場の桜の支障枝伐採と  
丸太ベンチ作り

活動日 十一月十九日(日) 晴

活動時間 九時三十分～十四時三十分

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十五名

家を出る時は8℃で少し寒かったが、良いお天気で午後には一五℃近くになり、活動にはちょうど良い気温だった。いつも通りの朝礼を行い、ラジオ体操を行ってから、支障枝の枝打ちと丸太ベンチ作りの二班に分かれて活動を開始した。

自由広場には広場を囲むように桜が大きく育っているが、南西側の林道沿いは椎の木が大きく枝を広げ、桜の枝に覆いかぶさるようになっていた。この枝を除去することにした。枝の位置が高いので、ポールに刃渡り三十六cmのノコギリを養生テープでしっかり固定して高枝切のようにして枝打ちを行った。太い枝はなかなか切り落とせず苦戦したが、何とか午前中で細かい枝も切つてきれいに整理を終えた。桜の木には陽がよく当たるようになって枝を伸ばせるようになったし、林道も明るくなった。

また、午後からは枯れたコナラの大木が危険なので、チルホールも使って伐倒した。

丸太ベンチ作り班は、ヒノキの丸太を半割し、丸太三本を組んだ台の上に据えて組み立てていった。丸太は重たく、高齢者が多いメンバーでは取り扱いに苦労したが、フォレスターうじ広場に四台のベンチを設置することができた。座面は電動カンナをかけてきれいに仕上げることができた。しかし、想定した以上に作業が長引き、来月に防腐剤を塗って完成の予定である。

活動している間は一生懸命に作業していたが、終わってみると久しぶりの作業で思った以上に疲れていた。皆さん、お疲れさまでした。  
(記 林 幸広)



11/19 丸太ベンチ制作



11/19 伐採作業の後



11/19 伐採作業の真最中



11/19 伐採作業の前

## 十一月特別活動

研修会「緑の環境クラブとの交流会」

活動日時 十一月五日(日) 八時～十九時 晴

活動場所 兵庫県立(三田市立)有馬富士公園  
兵庫県立人と自然の博物館  
キリンビール神戸工場

参加者 会員十四名 後援会員二名

晴れて季節外れの暑さの中、緑の環境クラブとの交流が始まった。有馬富士公園のパークセンターで、緑の環境クラブから分刻みのプログラムを頂き北田代表の歓迎の挨拶を受け、我が林会長から交流を通じて学んでいきたい旨の挨拶があった。

緑環境クラブは平成九年に設立され、自然環境や里山の保全、大学、高校、小学校への里山体験学習の支援を主に行なっている。木の実を潰して紙を染めたり、顕微鏡での植生調査、椎茸の菌打ち、キノコ観察会等のイベントも開いているとのこと。私たちも葉の顕微鏡観察体験もさせて頂いた。

作業地に移動後、センブリ、キリンソウ、ホソバリンドウを愛でながら見学、低木が多く、植樹しても九割五分枯れたことなど説明を受けた。

昼食交流会は、八千万円をかけて建てたかやぶき屋根の民家で、福島大池を望み、山鳴らしの木の葉が風に吹かれてサラサラとたてる音を聞きながらの癒しのひとときだった。そしてお土産に椎茸とお手製のしおりを頂いた。

十三時十五分に人と自然の博物館を見学。動物、植物、多岐にわたる素敵な博物館だった。

十四時三十分キリンビール神戸工場にてビール製造見学と説明後、研修の疲れと暑さで乾いた喉にマイスターが注いだビールは言うまでもなく最高だった。有意義で皆が楽しめた研修会であったと思う。

(記 谷口 好英)

**十一月特別活動**

宇治環境フェスタで「どんぐりプロジェクト」

活動日 十一月二十六日(日) 晴

活動時間 九時〜十五時三十分

活動場所 生涯学習センター第一ホール

参加者 会員八名

来場者 子供三十一名 大人三十七名

持帰り四十鉢 持込苗木二十鉢

会場にブースを設置、午前十時のオープンに備え準備を整え、開場を迎えた。

早速、「苗木を育ててきました。」と植木鉢を抱えての来場者。植木鉢には、しっかり発芽、成長した苗木が植わっており、植樹をお約束して預かった。その後も、次々と苗木を持参され、なかにはプランターにびっしりと発芽させたものを持参された方もおられた。標本をじっと眺める親子連れに、「どんぐりを育ててみませんか。」と声掛けすると、「えっ、どんぐりって芽がでるのですか？」との質問。我々の説明に、子供たちは「やってみたい！」と目を輝かせながらチャレンジ。自分で鉢に土を入れ、植えるどんぐりを選びながら、「どんぐりって、こんなに種類があるんだ。」と好みを選び出し、土に穴をあけて植え込むところで、「どっち向きに植えるのですかあ？」との声。

我々の説明を受けて無事に植え込み完了。プレートとラベルに種類・日付を記載して出来上がり、「芽が出るのが楽しみ！頑張って育てます。」と決意表明？する子を、そばで見守るお母さんが、頷きながらの満足顔。ほのぼのとした時間が流れた。

大阪から来られた来場者からは、「とても良い取組みですね。芽が出れば、来年、このフェスタに持ってきます。」との声も寄せられた。会場には環境問題に関心を持っている方々が大勢来場され、どんぐりプロジェクトの趣旨を広く強く伝える取り組みだった。

(記 岡本 浩一)



上2枚 11/26 宇治環境フェスタにて



右3枚 11/5 研修会  
有馬富士公園にて



**今後の活動の案内**

令和六年一月降の予定です。

一月定例活動

一月二十一日(日) 天ヶ瀬森林公園

・天ヶ瀬森林公園の森林整備

一月特別活動

一月七日(日) 宇治上神社

・令和六年の安全祈願

**会員募集のお知らせ**

フォレストアージュはいつでも会員募集中。

先ずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

**編集後記**

山で活動するための靴を今年二月に買った。つま先に硬質のカバーの入った作業用の靴だ。しかし、価格に惚れた買い物はやっぱりだった。両足の小指や親指が悲鳴を上げた。痛い、痛い、とてもじゃないが我慢の限度を超えていた。

でも、半年も我慢して履き続けると、なんとかなった。十一月の活動日は森林公園の入口とフォレストアージュ広場を二回往復したが、痛みが少し和らいでいた。人間は慣れるということとで生きているんだと、枯葉を踏みながらしみじみ思った。

(会報担当 木曾 宗統)  
(写真担当 田中 一夫)

**森林ボランティア フォレストアージュ**

事務局

宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

